

町の懸案課題の克服に向かって

松井町政4期目スタート!



就任ごあいさつ

今、私たちは、コロナとの共存“という、未知の困難な時代をどう生きるか、誰も経験したことがない新たな国難に遭遇しました。

そして、頻発する自然災害への備えや、国家財政の悪化への危惧など、今後の地方自治体を取り巻く環境は、私たちの想像

任期満了に伴う積丹町長選挙が6月2日に告示され、無投票で現職の松井秀紀氏（72歳）が4度目の当選を果たし、同月8日、吉田町選管委員長から当選証書が付与されました。16日には役場職員の出迎えを受けて初登庁。全職員へ就任のあいさつと訓示が行われ、厳しさを増す今後の自治体運営への「職員の力量の発揮」と「町民から信頼される努力」への協力を求めました。引き続き開かれた管理職会議では急がれる事務事業と、懸案課題の方策の取り組みへの方針を指示しました。

【プロフィール】 まつい・ひでき

道立釧路商業高校卒。道立水産業協同組合講習所修了。昭和42年積丹町役場入庁。企画振興室長、議会事務局長、歳入課長、教育委員会教育次長を経て平成16年助役（副町長）就任。平成20年第8代積丹町長就任。積丹町（旧余別村）出身。72歳。

松井町政「5つの目標」

- 1 みんなで創る『健全な財政』
- 2 みんなで考える『産業おこし』
- 3 みんなで支え合う『福祉』
- 4 みんなで守る『快適な生活』
- 5 みんなで育む『教育と文化』

を超えて、厳しさと難しさの度を増すことが心配されています。

しかし、私たちには、厳しい積丹半島最先端の立地で育んできた漁業・農業・商工観光業や、今、改めてその価値が評価されつつある農山漁村のかけがえのない地方創生の資源や財産があります。

また、この12年間、町の財政の建直しの際しい道のりを、町民と議会と行政が共に力を合わせてきた、貴重な経験と努力の足跡の歴史があります。

こうした新たな国難の時代

を迎えた今だからこそ、自己決定・自己責任という地方分権時代の不偏の基本理念を大切に、国・道の機関や道内外の積丹応援団など、本町の対外的な信頼関係の一層の構築に努め、全道179市町村の一員としての使命と信頼を担い、町民と議会と行政が共に力を合わせ、心を一つにしていかなければなりません。

私は、引き続きまちづくりの土台となる「町を愛する心を忘れない。」そして「町民との行政情報の共有」と、「行政と町民が共に考え共に行動する『協働』のまちづくり」を基本に、町民の皆さんの英知をお借りし、職員とともに、今日の厳しく困難な時代を町ぐるみで乗り越え、多くの懸案課題の一つひとつの克服に、初心を忘れず、弛まぬ努力を傾けていく決意です。

町民の皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第5回町議会臨時会 議会ニュース

令和2年第5回町議会臨時会が6月12日に招集され、同日閉会しました。そのあらましについてお知らせします。

議案第1号

令和2年度積丹町一般会計

補正予算（第4号）

国の新型コロナウイルス緊急経済対策の「地方創生臨時交付金」3,641万2千円を財源とした6事業の経費のほか、「海岸漂着物等地域対策推進事業補助金」280万円、「過疎対策事業債」20万円を増額、「財政調整基金繰入金」220万5千円など減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ29億4,653万5千円にするもの。

（原案可決）

北後志消防組合積丹支署

更なる技術向上へ日々訓練！ No. 27

美国小学校で避難訓練

北後志消防組合積丹支署（佐谷支署長・署員17名）は、6月17日、美国小学校で避難訓練及び消火訓練を行いました。

避難訓練では、全校生徒が「押さない、走らない、しゃべらない、戻らない」の『お・は・し・も』をしっかり守り、各教室から小学校グラウンドへ避難をしました。



▲消火器を使った消火訓練

消火訓練では、各学年代表の生徒と先生が訓練用消火器でのめがけて放水しました。火事が起きた時は、火事があったことを周りに知らせること、初期消火がとても大事ですが、自分の身の危険を感じた時はすぐに避難してください。

同支署では、消火器体験や防災教習・救命講習などに職員を派遣をしますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

消防団員を募集します！

消防団員は、地域の消防防災のリーダーとして、各自の仕事に就きながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神をもって活動している地域密着型の公務組織人です。

近年、消防団員数は全国的に減少傾向にあり、積丹町においても定数110名に対し実員が94名と定員割れの状況が続いていることから、町民の安全・安心を守るため、団員の確保に取り組んでいます。



▲消防団員の基本訓練

活動は、火災・風水害・地震など災害が発生したときには自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動、救助活動、避難誘導などを行います。災害時以外は、消防出初式、総合演習、春・秋の火災予防運動中の広報、歳末警戒などへの出動や、自治会や女性の自主防災組織の防災訓練指導など年間を通じて様々な活動を行っています。

ぜひ、一人でも多くの方に「積丹消防団」へ入団を！

やまのひろゆき 山野 博行さん（日司町）に永年勤続功労賞

積丹消防団第4分団長山野博行さん（日司町）に、「消防庁長官表彰永年勤続功労賞」が授与されました。永年勤続功労賞は、勤務成績が優秀で、他の模範になると認められる永年勤続消防団員に贈られます。

山野分団長は、昭和57年から第一線で活躍され、令和2年4月1日からは日司第4分団の分団長として豊富な知識と経験を生かし、地域の消防団活動のリーダーとして貢献されています。今後の更なるご活躍を期待しています。



▲山野 博行さん